

本市のデータ

(1)面積 67.54km² (令1.10.1)

(2)人口 (人)

35国調	17国調	22国調	27国調	令元年.10.1住基
47,336	189,591	189,609	184,678	186,095
65歳以上人口比率(27国調)			26.8%	

(3)世帯数

35国調	17国調	22国調	27国調	令元年.10.1住基
9,591	69,598	72,907	73,317	84,105

(4)沿革

昭和26年3月1日合併(市制施行)

(5)産業構造

区分	就業人口 45国調	就業人口 22国調	就業人口 27国調
1次	1,288人 2.6%	496人 0.6%	574人 0.8%
2次	22,573人 45.5%	20,332人 26.6%	19,292人 25.6%
3次	25,700人 51.8%	55,538人 72.7%	55,354人 73.6%
計	49,592人	84,684人	81,764人

本市の概要

宇治市は、京都・奈良の中間に位置しており、646年(大化2年)に宇治橋が架けられ、古代から交通の要衝として発展してきた。平安時代には、貴族の別業の地として栄え、源氏物語宇治十帖の舞台にもなっている。この頃、藤原頼通が建立した平等院や現存する最古の神社建築である宇治上神社は、世界遺産にも登録され、華麗な王朝文化を体現できる数少ない都市として、今日に至るまで、多くの観光客を迎えている。

また、室町時代以降茶の産地として名声を馳せており、「宇治茶」は高級日本茶の代名詞とされ、茶業は現在も世界に誇れる伝統産業となっている。



支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

自殺に至る原因は多様かつ複合的であり、また、自殺を防ぐためには精神的な孤立を防ぐことが重要である。あらゆる窓口での相談が自殺予防の第一線であるということをもとに、市内に周知・啓発し、研修等の機会を通じて自殺の現状や予防に対する職員の理解を深めていく。また、市民に対しても自殺は一部の人だけの特別な問題ではなく、誰にでも起こり得る身近な問題であることを周知・啓発することで、地域での支え合いのネットワークが広がるよう努める。そうした方針を含めて、令和元年度に「宇治市自殺対策計画」策定を予定している。

<具体的な取組み>

(1) 総合的な取組の推進及び関係機関との連携

- ① 自殺対策庁内連絡会議の設置(構成: 庁内16部署)
- ② 京都府相談・支援ネットワーク「京のいのち支え隊」への参画

(2) 自殺のない社会づくり市区町村会への参加

(3) 啓発活動 ※令和元年度も同様の取組みを実施予定

- ① 自殺予防週間における取組み
 - 市政だよりへの記事の掲載(9月1日号)
 - ホームページへの記事の掲載
 - FMうじへの出演
 - 広報ポスターの掲示
 - 市内の3図書館にて啓発図書展示を実施
- ② 自殺対策強化月間における取組み
 - 市政だよりへの記事の掲載(3月1日号)
 - ホームページへの記事の掲載
 - 啓発ポスターの掲示
 - 市内の3図書館にて啓発図書展示を実施
 - 若年層向けセミナーの開催(平成31年3月24日)

(4) 「宇治市自殺対策計画」の策定

令和元年度中に策定予定

(5) その他

- ① 研修等への参加
 - 平成30年8月3日 京都府自殺対策トップセミナー参加
- ② 研修の実施
 - 平成30年11月26日 民生委員を対象にゲートキーパー研修を実施
 - 令和元年 5月16日 福祉部新任職員等を対象に行った福祉部内研修において、ゲートキーパー研修を実施